

作成日：2017年03月14日

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 モノタロウ ネジロック剤  
 使用上の制限 工業用  
 会社情報  
 会社名 株式会社MonotaRO  
 所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階  
 担当者名 商品お問い合わせ窓口  
 電話番号 0120-443-509  
 FAX番号 0120-289-888  
 緊急連絡先 所在地と同じ  
 整理番号 M20170724

## 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体：区分 2

健康に対する有害性

急性毒性(経口)：区分 4

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分 2

生殖毒性：区分 1A

生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響：追加区分

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 3(麻酔作用)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 1

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2

(注)記載なきGHS分類区分：該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気

飲み込むと有害

強い眼刺激

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

授乳中の子に害を及ぼすおそれ

臓器の障害

眠気又はめまいのおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

注意書き

安全対策

熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。ー禁煙。

容器を密閉しておくこと。

容器を接地しアースをとること。  
 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。  
 火花を発生させない工具を使用すること。  
 静電気放電に対する予防措置を講ずること。  
 粉じん/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
 保護手袋及び保護面を着用すること。  
 保護眼鏡/保護面を着用すること。  
 指定された個人用保護具を使用すること。  
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

#### 応急措置

火災の場合：指定された消火剤を使用すること。  
 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。  
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。  
 口をすすぐこと。  
 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 貯蔵

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。

#### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

#### 物理的及び化学的危険性

非常に燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：

混合物

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
酢酸ビニル	<1.0	108-05-4	2-728
メタノール	65-75	67-56-1	2-201
酢酸ビニル樹脂	25-35	社外秘	社外秘
着色剤	<0.1	社外秘	社外秘
トルエン	1.4	108-88-3	3-2

#### 危険有害成分

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

酢酸ビニル、メタノール、トルエン

化管法「指定化学物質」該当成分

トルエン

### 4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

**皮膚(又は髪)に付着した場合**

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

**眼に入った場合**

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後

も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。

**飲み込んだ場合**

口をすすぐこと。

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

**5. 火災時の措置****消火剤****適切な消火剤**

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用すること。

**特有の危険有害性**

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

**消火を行う者への勧告****特有の消火方法**

関係者以外は安全な場所に退去させる。

**消火を行う者の保護**

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

**6. 漏出時の措置****人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**

関係者以外は近づけない。

適切な保護具を着用する。

**環境に対する注意事項**

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。

**二次災害の防止策**

漏出物を回収すること。

全ての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い****技術的対策**

(取扱者のばく露防止)

粉じん/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。

容器を接地しアースをとること。

防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。

火花を発生させない工具を使用すること。

静電気放電に対する予防措置を講ずること。

**局所排気、全体換気**

排気/換気設備を設ける。

**注意事項**

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

**安全取扱注意事項**

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

**配合禁忌等、安全な保管条件****適切な保管条件**

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。

**避けるべき保管条件**

火気、熱源、スパーク等の着火源の付近。40℃以上の環境。

**配合禁忌**

酸、アルカリ、過酸化物、強酸化性物質

**容器包装材料**

他の容器に移し替えないこと。

**8. ばく露防止及び保護措置****管理指標****管理濃度**

(酢酸ビニル)

作業環境評価基準(2009) <= 10 ppm

(トルエン)

作業環境評価基準(2009) <= 20 ppm

(メタノール)

作業環境評価基準(1995) <= 200 ppm

**許容濃度**

(トルエン)

日本産衛学会(2013) 50ppm; 188mg/m<sup>3</sup> (皮)

(メタノール)

日本産衛学会(1963) 200ppm; 260mg/m<sup>3</sup> (皮)

(酢酸ビニル)

ACGIH(1992) TWA: 10ppm

STEL: 15ppm (上気道, 眼および皮膚刺激; 中枢神経系損傷)

(トルエン)

ACGIH(2006) TWA: 20ppm (視覚損傷; 女性生殖; 流産)

(メタノール)

ACGIH(2008) TWA: 200ppm

STEL: 250ppm (頭痛; 眼障害; めまい; 吐き気)

注釈(症状、摂取経路など)

(メタノール)

皮膚吸収

**ばく露防止****設備対策**

適切な換気のある場所を取扱う。

排気/換気設備を設ける。

**保護具****呼吸用保護具**

呼吸用保護具を着用すること。

**手の保護具**

保護手袋を着用する。

**眼の保護具**

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

## 衛生対策

取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状態

形状：液体

色：緑色

臭い：アルコール臭

pHデータなし

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点：65°C

沸騰範囲のデータなし

融点/凝固点データなし

分解温度データなし

引火点：5°C

自然発火温度データなし

蒸気圧データなし

溶解度

水に対する溶解度データなし

溶媒に対する溶解度データなし

n-オクタノール/水分係数データなし

## 10. 安定性及び反応性

危険有害反応可能性

重合、発熱等

避けるべき条件

紫外線、太陽光、加熱、火気、金属接触、静電気

混触危険物質

酸、アルカリ、過酸化物、強酸化性物質

## 11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

human LD50=ca. 1400 mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

区分外 rabbit LD50=15800mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(トルエン)

vapor : rat LC50 =3319~8800 ppm/4hr (EU-RAR, 2003) et al

(メタノール)

区分外 vapor :rat LC50>31500 ppm/4hr (DFGOT vol.16, 2001)

労働基準法: 疾病化学物質

トルエン; メタノール

## 局所効果

## 皮膚腐食性・刺激性

[日本公表根拠データ]

(トルエン)

ラビット 中等度の刺激性 (EU-RAR, 2003)

## 眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(トルエン)

ラビット 軽度の刺激性 (EU-RAR, 2003)

(メタノール)

ラビット 区分2:Draize test (EHC 196, 1997)

## 感作性データなし

## 生殖細胞変異原性データなし

## 発がん性

(トルエン)

IARC-Gr.3: ヒトに対する発がん性については分類できない

(トルエン)

ACGIH-A4(2006): ヒト発がん性因子として分類できない

## 生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(メタノール) cat.1B; mouse : PATTY 5th, 2001

(トルエン) cat.add; SIDS(J), Access on Apr. 2012

(トルエン) cat.1A; NITE初期リスク評価書 87, 2006

## 催奇形性データなし

## 短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

## 特定標的臓器毒性

## 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

## [区分1]

[日本公表根拠データ]

(メタノール) 中枢神経系、視覚器、全身毒性 (DFGOT vol.16, 2001)

(トルエン) 中枢神経系 (IARC 47, 1989; IRIS tox. Review, 2005)

## [区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(トルエン) 気道刺激性 (PATTY 5th, 2001)

## [区分3(麻酔作用)]

[日本公表根拠データ]

(メタノール) 麻酔作用 (PATTY 5th, 2001)

(トルエン) 麻酔作用 (EHC 52, 1985; IARC 47, 1989)

## 特定標的臓器毒性(反復ばく露)

## [区分1]

[日本公表根拠データ]

(メタノール) 中枢神経系、視覚器 (ACGIH 7th, 2001)

(トルエン) 中枢神経系、腎臓 (産業医学 36巻, 1994)

## 吸引性呼吸器有害性データなし

## 12. 環境影響情報

## 生態毒性

## 水生毒性

## 水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(トルエン)

甲殻類(Ceriodaphnia dubia) EC50 = 3.78 mg/L/48hr (NITE初期リスク評価書, 2006)

(メタノール)

甲殻類(ブラインシュリンプ) LC50=900.73 mg/L/24hr (EHC196, 1998)  
 水生毒性(長期間) 成分データ  
 [日本公表根拠データ]  
 (トルエン)  
 甲殻類(Ceriodaphnia dubia) NOEC = 0.74 mg/L/7days (NITE初期リスク評価書, 2006)

水溶解度  
 (トルエン)  
 溶けない (ICSC, 2002)  
 (メタノール)  
 100 g/100 ml (PHYSPROP Database, 2009)

残留性・分解性  
 (トルエン)  
 BODによる分解度: 123% (既存化学物質安全性点検データ)

生体蓄積性  
 (メタノール)  
 log Pow=-0.82/-0.66 (ICSC, 2000)  
 (トルエン)  
 log Kow=2.73 (PHYSPROP Database, 2008)

土壤中の移動性データなし  
 オゾン層破壊物質データなし

### 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。  
 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 14. 輸送上の注意

#### 国連番号、国連分類

番号: 1866

品名(国連輸送名):

樹脂液、引火性

国連分類(輸送における危険有害性クラス): 3

容器等級: II

指針番号: 127

特別規定番号: A3

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

トルエン; メタノール

国際規制(海上輸送:IMOの規定に従う。航空輸送:ICAOの規定に従う。)

### 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機則 第2種有機溶剤等

トルエン; メタノール

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

トルエン(別表第9の407); メタノール(別表第9の560)

名称通知危険/有害物

酢酸ビニル(別表第9の180); トルエン(別表第9の407); メタノール(別表第9の560)

別表第1 危険物（第1条、第6条、第15条関係）  
 危険物・引火性の物（0℃ ≤ 引火点 < 30℃）  
 化学物質管理促進(PRTR)法  
 第1種指定化学物質  
 トルエン(1-300)

消防法  
 第4類 引火性液体第1石油類 危険等級 II

化審法  
 優先評価化学物質  
 トルエン; メタノール

悪臭防止法  
 トルエン

大気汚染防止法  
 有害大気汚染物質/優先取組(中環審第9次答申)  
 トルエン  
 特定物質(政令第10条)  
 メタノール

船舶安全法  
 引火性液体類 分類3

航空法  
 引火性液体 分類3

水質汚濁防止法  
 指定物質  
 トルエン  
 法令番号 25

## 16. その他の情報

### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN  
 Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN  
 Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)  
 2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)  
 2016 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>  
 JIS Z 7253 (2012年)  
 JIS Z 7252 (2014年)  
 2015 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会）  
 Supplier's data/information

### 責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。